

説 教



オモニとして、使徒としての使命

—マタイによる福音書20:20~28、27:45~56—

徐 貞 順 牧師(全国女性会総務)



『女性とは家庭では「保育士」「看護士」「介護士」管理する「カウンセラー」「インテリゲンシア・コーディネーター」「コック」である。また家庭では子供や夫を導く「牧師」の役割も果たさねばならない。だからそのために自分自身が聖書を深く学び、神の言葉に固く立って入るかどうかを絶えず問い直さねばならない』(二〇〇一年第二回女性の聖書セミナー「家庭の中の女性の役割」発題から)。

本当に女性の役割は多様であり、どれをとっても大切なものであるが、特に最近犯罪の若年化が叫ばれており、未来を担う世代の教育問題も心配です。

ある新聞のアンケート調査で、いじめを止めるには親との関係が良いが、いじめに加担したり、はやしたる子は「親にむかつく」と答えていたということがある。つまり家庭における親

の依存、親から子への充分な愛情が子供の健全な成長や自立を促すことを主張しています。

第二次世界大戦中「非国民」と排斥されるのを覚悟で「戦争反対」を叫んだキリスト者がいました。彼は内村鑑三や矢内原忠雄の弟子に当たる人でしたが、中学生まで母親のおっぱいに甘えていたそうです。

豊かな愛情にしっかりと包まれて育つこと、ベイスンク・トラスト(E・エリックソン)、基本的信頼関係が親や家族と結ばれていることが人格形成に不可欠であり、幼児期の不十分な依存、愛情不足が精神的不安定や不登校、引きこもりにつながることが指摘されています。

「不登校児」のための学生寮では、高校生が寮母さんのエプロンをつかみ「お母さん」と後追いする赤ちゃんと退行しているとい

変えよう」という輝く言葉の中に、この日本の地においてこれから二一世紀の宣教を担う在日大韓基督教に託された主の命令と派遣の声を、われわれは聞かなければならない。

金泳鎮長老の断食祈禱は、イースターの翌日(四月十六日)、「このあとの闘いは、日本人の責任として引き継いでいきますから」という日本人キリスト者代表たちの重ねての説得に

女は、イエスがこの世的な権力者、ユダヤ人の支配者になると考えていたよう

女は、イエスがこの世的な権力者、ユダヤ人の支配者になると考えていたよう

女は、イエスがこの世的な権力者、ユダヤ人の支配者になると考えていたよう

で十字架のイエスの下に歩

で十字架のイエスの下に歩

で十字架のイエスの下に歩

て、親子関係を越えた同じ

て、親子関係を越えた同じ

て、親子関係を越えた同じ

「宣教のパートナー」と

「宣教のパートナー」と

「宣教のパートナー」と

金大中大統領が公約して

金大中大統領が公約して

金大中大統領が公約して

日本の歴史教科書歪曲に対する抗議文

われわれ在日大韓基督教会は、本年四月四日に、日本政府文部科学省の教科書検定委員会が「新しい歴史教科書をつくる会」(つくる会)の作成した、はなはだしい歴史の歪曲に満ちた歴史教科書を合格させてしまったことに対して強い憤りを禁じえず、ここに抗議するものである。「つくる会」の歴史教科書は、皇国史観に基づき過去の侵略戦争と植民地支配を美化するのみならず、南京大虐殺、従軍慰安婦問題などの事実を隠蔽するなど、とうてい歴史教科書の名に値するものではない。

た。金泳鎮長老のそのような決死の行動に、関東地方の有志長老、教役者、そして青年たちが応え、金泳鎮長老と共に座り込み、関東地方の教役者、信徒たちをはじめ、日本人キリスト者や、韓国人、在日同胞、そして日本人市民の多くの支援者とともに、祈禱会が行われ、金泳鎮長老を励まし、神の正義と平和が行われることを切に祈った。

断食闘争の最中、在日大韓基督教会の教会学校の生徒が金泳鎮長老を励ますために手渡しした手紙の一節、

断食闘争の最中、在日大韓基督教会の教会学校の生徒が金泳鎮長老を励ますために手渡しした手紙の一節、

断食闘争の最中、在日大韓基督教会の教会学校の生徒が金泳鎮長老を励ますために手渡しした手紙の一節、

「過去を変えるな、未来を

「過去を変えるな、未来を

「過去を変えるな、未来を

はじめてとする歴史の悲劇的

はじめてとする歴史の悲劇的

はじめてとする歴史の悲劇的

な事実を隠蔽・歪曲する歴

な事実を隠蔽・歪曲する歴

な事実を隠蔽・歪曲する歴

史教科書が日本の学校にお

史教科書が日本の学校にお

史教科書が日本の学校にお

いて使用されるようになる

いて使用されるようになる

いて使用されるようになる

関西復活節音楽礼拝 関聖連主催で開催

四月十五日のイースター主日に、聖歌隊連合会(関聖連)による、イースター音楽礼拝が京都南部教会にて行われた。

礼拝は、ルカ二二章五十四節から二四章十二節を、隊員がナレーターと、登場人物に分かれて朗読し、その場面ごとに讃揚をする形で進められた。

関聖連は、一月の第三日曜日から毎月第一、第三日曜日に大阪教会に集まり、午後五時から七時まで二時間練習をして、五曲の讃揚を捧げた。少ない練習時間ではあったが、復活の喜びを精一杯讃美できたと思

장례

韓国食品・書籍・CD・ビデオ

(株)韓国広場

新宿店：東京都新宿区大久保1-17-7
TEL (03) 3232-5400
FAX (03) 3200-2949

代表取締役 金根熙

不動産業務全般

免許番号・愛知県知事③第5426番

太栄企業株式会社

代表取締役 金光洙 (名古屋教会 長老)

事務所 名古屋市中区熱田区川並町2番21号
(名古屋市中区中央卸売市場入口南側太栄ビル)
電話 052(682)1177(代)

自宅 名古屋市中区千種区御影町2-55-5

株式会社 ニューキング 愛

有限会社 三

取締役社長 李鍾善 (名古屋教会 長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)

三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)

沖縄教会 徐康泰牧師委任式挙行

南端の教会発展願い、西南各地から多数参席

四月二十三日午後七時より西南地方会沖縄教会において、徐康泰牧師の委任式が主の恵みの中で執り行われた。この喜びを分かち合うために遠く山口・九州の各地より信徒・牧師が多数出席し、沖縄教会信徒及び関係者ら合わせて百余名の人が集まった。これまでにあまり交流のなかった日本基督教団沖縄教会からも来賓として出席があった。



礼拝は、臨時堂会長である崔正剛牧師(福岡中央教会)の司会のもと、朱文洪牧師(小倉教会)の祈祷と中江洋一牧師(折尾教会)によるコロサイ一章十八節から二十節の聖書朗読があり、沖縄教会聖歌隊による讃揚の後、「休は頭が望む

四月二十三日午後七時より西南地方会沖縄教会において、徐康泰牧師の委任式が主の恵みの中で執り行われた。この喜びを分かち合うために遠く山口・九州の各地より信徒・牧師が多数出席し、沖縄教会信徒及び関係者ら合わせて百余名の人が集まった。これまでにあまり交流のなかった日本基督教団沖縄教会からも来賓として出席があった。

主イエスのよみがえりの喜びを祝う復活節四月十五日、関東地方会では恒例の「復活節聖歌大会」が、会場となった東京教会の礼拝堂に収まりきれないほどの参加者のもと、今年も盛大に行われた。

今年も十八教会が参加し、当日まで熱心に各教会で練習された讃美が声高々に歌われ、三時間にも及ぶ熱い一時となった。お揃いのTシャツを着て臨んだ教会、手話を交えた美しい讃

美で感動を与えた教会、当日飛び込み参加した教会、老若男女そろって出演した家族のような教会、圧倒的な若さと歌唱力で他を圧倒した教会、すばらしいハーモニーで見事一位となった教会等々、各教会の独自のカラーが豊かに表現され、審査の勝敗を超えた一致と恵みの時が与えられた。

昨年、関東地方会では青年会が中心となってクリスマス・フェスティバルを開催したが、今回の聖歌大会で喜びの時に重ねて、折りし



ことをする」という題で鄭永吉牧師(宮崎伝道所)による説教があった。

続いて委任を受ける徐康泰牧師が紹介され、西南地方会会長である金聖孝牧師(熊本教会)の司式のもと、誓約、祈祷、宣布が行われた。

引き続き、徐康泰牧師の司式のもと、勸士並びに按手執事の任職式が執り行われた。勸士任職者は、이정선, 김우희, 오영자의三名、そして按手執事任職者は、박재덕, 최윤성, 이원호の三名である。

その後、委任者に対して朴米雄牧師(福岡教会)が、また沖縄教会教友に対して崔榮信牧師(宇都宮教会)が勸勉を述べた。そして、総会を代表して総幹事の姜榮一牧師、日本基督教団沖縄教会を代表して副議長の西尾市郎牧師(うるま伝道所)、また徐康泰牧師(ソウル弟子教会)がそれぞれ祝辞



横浜教会で長老将立式挙行

沈順岳勸士と崔永貴執事が長老将立

四月八日、横浜教会において沈順岳勸士と崔永貴執事の長老将立式が神と関東地方会信徒・教職の祝福の中で執り行われた。

堂会長である李根秀牧師の司会のもと、黄貞順牧師(甲府伝道所)の祈祷と韓聖鉉牧師(西新井教会)によるエフェソの信徒への手紙第六章二四節の聖書朗読があり、金東洙牧師(東京日暮里教会)の「愛らぬ愛」という題で説教があった。

続いて将立される沈順岳勸士と崔永貴執事を紹介し、関東地方会会長・鄭相



大阪聖山教会

総会加入式을 挙行

金秀牧師委任式도 同時に

大阪聖山教会の総会加入式と金秀牧師の委任式이 지난(四月三日) 주일(日)에 関西地方会の 主管으로 厳肅히 挙行되었다.

李 根秀 臨時堂会長

祝辞で終わった。記念撮影の後、階下の打越保育園で盛大な祝宴が持たれた。参席者一同、横浜教会女性会が前日より精進込めて準備した御馳走の数々を心行くまで味わい、終始和やかな雰囲気であった。

今回、将立された沈順岳長老は長年、教会のオモニ

大阪聖山教会の総会加入式と金秀牧師の委任式이 지난(四月三日) 주일(日)에 関西地方会の 主管으로 厳肅히 挙行되었다.

李 根秀 臨時堂会長

関東地方会

復活節聖歌大会開く

つくば東京教会が最優秀賞受賞

美で感動を与えた教会、当日飛び込み参加した教会、老若男女そろって出演した家族のような教会、圧倒的な若さと歌唱力で他を圧倒した教会、すばらしいハーモニーで見事一位となった教会等々、各教会の独自のカラーが豊かに表現され、審査の勝敗を超えた一致と恵みの時が与えられた。

昨年、関東地方会では青年会が中心となってクリスマス・フェスティバルを開催したが、今回の聖歌大会で喜びの時に重ねて、折りし

度沖縄教会に委任された。家族は、朴敬姫師母と長女アンナ、長男のヨセフが在る。西南地方の全教会が、徐康泰牧師のご活躍と沖縄教会の発展を祈っている。(報告・中江洋一牧師)

も国会前では歴史教科書歪曲問題に抗議して、金泳鎮長老(韓国国会議員)によるハンスト運動が多くの賛同者と共に行われていたが、会場では地方会長より当時の状況が伝えられ、合わせて特別席上献金が捧げられたことも付記する。

(報告・朴大信)

住所・電話番号変更のお知らせ

○神戸教会 権聖国牧師宅 住所・〒六五三・〇〇一

○吹田ミッション伝道所 住所・〒五八四・〇〇二

○六吹田市高浜町六八一 住所・〒五八四・〇〇二

○一〇五(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

○六六三(電話・FAX・一〇五) 住所・〒五八四・〇〇二

聖ルカ歯科医院

平日：午前9時～午後1時、午後3時～午後7時
土曜：午前9時～正午
休診：火曜日、日曜日、祝日
診療科目：一般歯科、小児歯科
*留学生は特別優待します。

院長 関 彬 夫 (東京日暮里教会執事)

東京都墨田区太平3-8-2 東和ビル1F

TEL 03-5819-8257

FAX 03-5819-8267

JR錦糸町駅北口徒歩5分

CORAL WATER(珊瑚の水)

ミネラルウォーター、カルシウム
冷温水機直輸入
冷温水をワンタッチで便利に。

(有)I.C.C.東京

代表 表 京 先

(東京ベテスタ教会 執事)

〒123-0845 東京都足立区西新井本町5-4-9

TEL 03-3880-3159 FAX 03-3880-4404

愛三グループ

愛三産業株式会社 済州カントリー倶楽部

代表取締役会長 白 昌 鎬

代表取締役社長 白 一 善

本社 東京都墨田区江東橋4-6-4 TEL (03) 3633-7477(代)
済州C・C 韓国済州市寧坪洞2238-2 TEL (064) 702-0451(代)
ソウル事務所 韓国ソウル特別市鍾路区内需洞167 TEL (02) 739-3327(代)

「男女が共に働く教会づくり」テーマに

九日からの政府会議でのロビーイングについての打ち合わせが行われた。

私が参加したナショナルマイノリティー分科会では、アジア・パシフィック地域の少数民族が経済開発に、私が在日の問題に触れながらも国籍法の問題に集約してしまうことの危険性と、国籍の違いを含めた多様な存在を認め合うことの必要性を述べたことで少し認識してもらうことができた。

（報告）金成元KCC幹事